

第72回北海道高等学校陸上競技選手権大会 兼 秩父宮賜杯第72回全国高等学校陸上競技対校選手権大会北海道予選会開催要項

主催 北海道高等学校体育連盟 一般財団法人北海道陸上競技協会 北海道教育委員会
後援 帯広市 帯広市教育委員会 帯広市体育連盟
主管 北海道高等学校体育連盟陸上競技専門部 北海道高等学校体育連盟十勝支部
十勝陸上競技協会

1 期 日 令和元年6月17日(月)～21日(金) 雨天決行

6月17日(月)	公開練習	9時00分	帯広の森陸上競技場
	監督・主将会議	13時00分	帯広の森体育館
6月18日(火)	開会式	8時30分	帯広の森陸上競技場
	競技開始	10時00分	〃
6月19日(水)	競技開始	9時30分	〃
6月20日(木)	競技開始	9時30分	〃
6月21日(金)	競技開始	9時00分	〃
	閉会式	15時30分(予定)	〃

2 会場 帯広の森陸上競技場 〒080-0856 帯広市南町南7線56-7 (TEL 0155-47-1188)

3 種 目

(男子) 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH 3000mSC 5000mW 4×100mR 4×400mR

走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投 八種競技(以上21種目)

(女子) 100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mH 400mH 5000mW 4×100mR 4×400mR

走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投 七種競技(以上20種目)

4 競技規則 2019年公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則による。

5 競技方法

(1) 男女別学校対抗とする。

(2) 男女別学校合計得点により、総合、トラック、フィールドの順位を決定する。(混成競技の得点は総合得点に加える)

(3) 種目得点は、1位8点、2位7点、3位6点・・・8位1点とする。

6 引率責任者

引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、監督については種目の特殊性を考慮し、申出により別途協議する。引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。

校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。

7 参加資格

(1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒で、全道大会の参加資格を得た者。(全道高校体育大会基準)による。

(2) 一般財団法人北海道陸上競技協会の登録者であること。

(3) 主催大会参加者災害補償制度に加入した者、加入の意志のある者。

(4) 平成12年4月2日以降に生れた者。ただし、出場者は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があれば、この限りではない。

(6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。

(7) 参加の特例

ア) 上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(6)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ) (4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。なお、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。(同一学年での出場は1回限り)

ウ) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

(8) 外国人留学生については、1校男子4名・女子3名以内とし、1種目1校1名の出場とする。(この種目にはリレーも含む。ただし、リレーに出場する場合には、個人種目と合わせて、男子は1校最大4種目、女子は1校最大3種目とする。)

[大会参加資格の別途規定]

1 北海道高等学校体育連盟加盟校以外の学校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア) 北海道高等学校体育連盟の目的および永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ) 参加を希望する学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ) 各学校にあっては、支部の予選会から出場が認められる。

- エ) 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常恒常的に責任ある顧問教師の指導のもと適切に行われており、部活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失ってはず運営が適切であること。
- (2) 大会参加に際し守るべき条件
- ア) 全道高校体育大会参加生徒の指導基準および全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項および申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ) 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万全の事故対策を講じておくこと。
- ウ) 大会参加料は、エントリー選手1名1,500円の参加料とする。

8 参加制限

- (1) 参加者は、各支部大会において割り当てられた順位による資格を得た者。または、各支部大会の8位入賞者で参加資格を得ていない者の中から標準記録を突破した者。(別紙参照)
- ※標準記録は、各種目前年度の本大会ランキング20位の記録を目安として設定する。ただし、5000mW・棒高跳・八種競技・七種競技は10位、ハンマー投は15位を目安とする。
- (2) 予選会の出場は、1種目1校3名以内、リレーは1校1チーム(6名以内)とし、同一人の出場は3種目以内(リレーを除く)とする。
- (3) 課程(全日制課程・定時制課程・通信制課程)ごとの生徒によるチームであること。

9 参加申込

- (1) 申込方法
- ① 申込は、支部ごとにとりまとめ専門委員の確認押印を経て一括して申し込むこと。
- ② 申込書類一式
- ア) 選手参加申込一覧表(様式1) 男女各1部
- イ) 参加校出場数一覧表(様式2) 男女各1部
- ウ) 決勝記録一覧表(様式3) 男女各1部(各支部作成のもので可)
- エ) 混成競技記録得点表(様式4) 男女各1部
- オ) プログラム(無記入) 1部
- カ) 記載済みプログラム(ハリプロ可) 2部
- キ) その他指定提出書類 納入金一覧表・記録集申込一覧表・審判申込書
- ク) 入力用メモリースティック
(各支部申込データ・参加校出場数一覧・納入金一覧表・記録集申込一覧表・審判申込書)
- (2) 申込先 〒080-8503 帯広市東5条南1丁目1番地(学校 Tel:0155-23-5897 Fax:0155-23-8796)
北海道帯広柏葉高等学校内 第72回北海道高等学校陸上競技選手権大会事務局 宛
- (3) 申込期日 令和元年5月28日(火) 12:00必着
- ※なお、申込データのみ5月27日(月) 16:00までに下記アドレスへ送信すること。
- データ送信先: **obisanjotf@gmail.com**
- ※個人情報について、大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することは一切ありません。

10 参加料

- 選手1名1,500円(申し込み時に納入のこと)
- 各支部当番校は下記の口座に振り込んでください。
- 銀行名 帯広信用金庫 東支店 店番014 口座番号 普通1290581
口座名義 全道高校陸上競技大会事務局 代表 塚本 宏之
(ゼンドウコウコウリクジョウキョウギタイカイジムキョク ダイヒョウ ツカモト ヒロユキ)

11 表彰等

- (1) 表彰
- ① 各種目8位までの入賞者に賞状を授与する。(7位・8位の賞状は、エントランスホールで受け取る)
- ② 男女総合、トラック、フィールド3位までの入賞校に賞状を授与する。
- (2) 全国大会出場資格
- 本大会の各種目6位(走高跳・棒高跳は6位6名。女子棒高跳は4位4名。女子三段跳・ハンマー投は4位)まで、全国大会の出場権を得る。ただし競歩競技は4位までとし、混成競技は3位までと各地区4位から6位の選手の中から全国上位5位が出場権を得る。

12 諸会議

- (1) 組み合わせ会議 6月3日(月) 9時 帯広柏葉高校
- (2) 大会運営会議 6月17日(月) 10時 帯広の森体育館
- (3) 監督主将会議 6月17日(月) 13時 帯広の森体育館

13 連絡事項

- (1) 各支部予選の男・女優勝校は、部旗を開会式のとき選手団の先頭に棒持してください。
- (2) 大会に関する連絡 帯広柏葉高等学校 大会事務局 TEL 0155-23-5897
- (3) 各競技者は保険証を持参してください。
- (4) 宿泊・弁当は各校が別紙申込用紙で申し込むか、各校で手配してください。
- (5) 全国大会の申し込みについては、全道大会の最終日までに、申し込みを済ませてください。
- ※全国大会の参加申込書(様式2)は、学校長の公印が必要です。事前に押印した参加申込書(様式2)を持参してください。また、引率責任者の印も必要です。